

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和4年5月30日(2022.5.30)

【公開番号】特開2020-196163(P2020-196163A)

【公開日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2020-050

【出願番号】特願2019-102556(P2019-102556)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/70 (2006.01)

10

B 4 1 J 3/36 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/70

B 4 1 J 3/36 T

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月20日(2022.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一態様に係る印刷装置の制御方法は、印刷媒体をカットして個片化された1つのラベルセットに含まれるラベルの枚数を示すセット枚数値を設定し、前記印刷媒体に対する印刷が行われ作成された前記ラベルの印刷が前記セット枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対し、前記印刷が行われた領域より前記印刷媒体の搬送方向に対して後段の領域をカットして個片化する処理を含み、前記印刷媒体に対する前記印刷は、前記印刷媒体を所定の一方方向に搬送しながら行い、前記ラベルの印刷を前記セット枚数値の回数だけ行った後、前記カットの割込を予約し、次の前記ラベルの印刷において前記印刷媒体が所定の位置まで搬送されたときに、前記予約された前記カットの割込処理を行う印刷装置の制御方法である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の一態様に係る印刷装置は、印刷媒体を搬送する搬送処理部と、前記印刷媒体に印刷する印刷処理部と、前記印刷媒体をカットする切断処理部と、前記搬送処理部、前記印刷処理部、及び前記切断処理部の動作を制御する制御部と、を含み、前記制御部は、前記印刷媒体をカットして個片化された1つのラベルセットに含まれるラベルの枚数を示すセット枚数値を設定し、前記印刷処理部に、前記印刷媒体に対する印刷を開始させた後、前記切断処理部に、前記ラベルの印刷が前記セット枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対し、前記印刷が行われた領域より前記印刷媒体の搬送方向に対して後段の領域をカットして個片化させ、前記ラベルの印刷を前記セット枚数値の回数だけ行った後、前記カットの割込を予約し、次の前記ラベルの印刷において前記印刷媒体が所定の位置まで搬送されたときに、前記予約された前記カットの割込処理を行うように構成されている印刷装置である。

【手続補正3】

40

50

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷媒体をカットして個片化された 1 つのラベルセットに含まれるラベルの枚数を示すセ~~イ~~
ット枚数値を設定し、

前記印刷媒体に対する印刷が行われ作成された前記ラベルの印刷が前記セ~~イ~~
ット枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対し、前記印刷が行われた領域より前記印刷媒体の搬送方向に對して後段の領域をカットして個片化する処理を含み、

前記印刷媒体に対する前記印刷は、前記印刷媒体を所定の一方向に搬送しながら行い、
前記ラベルの印刷を前記セ~~イ~~
ット枚数値の回数だけ行った後、前記カットの割込を予約し、
次の前記ラベルの印刷において前記印刷媒体が所定の位置まで搬送されたときに、前記予約された前記カットの割込処理を行う

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の印刷装置の制御方法であって、

前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する処理は、前記 1 つのラベルセットに含まれる前記ラベルの枚数を指定する値の入力を受け付け、該入力された値に基づいて前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の印刷装置の制御方法であって、

前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する処理は、前記 1 つのラベルセットの長さに関する値の入力を受け付け、該入力された値と 1 枚のラベルの長さとにに基づいて前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の印刷装置の制御方法であって、

前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する処理は、前記入力された値と前記 1 枚のラベルの長さとにに基づいて、前記 1 つのラベルセットの長さが前記入力された値よりも短くかつ最長となる前記セ~~イ~~
ット枚数値を算出して設定する

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 5】

請求項 3 に記載の印刷装置の制御方法であって、

前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する処理は、前記入力された値と前記 1 枚のラベルの長さとにに基づいて、前記 1 つのラベルセットの長さが前記入力された値よりも長くかつ最短となる前記セ~~イ~~
ット枚数値を算出して設定する

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 に記載の印刷装置の制御方法であって、

前記セ~~イ~~
ット枚数値を設定する処理は、算出した前記セ~~イ~~
ット枚数値を含むメッセージを、前記印刷装置の表示部に表示する処理を更に含む

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の印刷装置の制御方法であって、

前記カットは、前記印刷媒体における前記印刷が行われた領域を前記後段の領域から切り離すフルカットと、前記印刷が行われた領域の一部が前記後段の領域の一部と一体化されているハーフカットとを含む

10

20

30

40

50

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の印刷装置の制御方法であって、

印刷媒体に対する印刷により作成するラベルの枚数を示すラベル枚数値を設定し、

前記ラベルの印刷が前記ラベル枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対し、前記印刷が行われた領域より前記印刷媒体の搬送方向に対して後段の領域をカットして個片化する処理を含み、

前記ラベルの印刷が前記セット枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対する前記カット、及び前記ラベル枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対する前記カットは、前記フルカットである

ことを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項 9】

印刷媒体を搬送する搬送処理部と、

前記印刷媒体に印刷する印刷処理部と、

前記印刷媒体をカットする切断処理部と、

前記搬送処理部、前記印刷処理部、及び前記切断処理部の動作を制御する制御部と、を含み、

前記制御部は、

前記印刷媒体をカットして個片化された 1 つのラベルセットに含まれるラベルの枚数を示すセット枚数値を設定し、

前記印刷処理部に、前記印刷媒体に対する印刷を開始させた後、前記切断処理部に、前記ラベルの印刷が前記セット枚数値の回数行われた後の前記印刷媒体に対し、前記印刷が行われた領域より前記印刷媒体の搬送方向に対して後段の領域をカットして個片化させ、

前記ラベルの印刷を前記セット枚数値の回数だけ行った後、前記カットの割込を予約し、

次の前記ラベルの印刷において前記印刷媒体が所定の位置まで搬送されたときに、前記予約された前記カットの割込処理を行うように構成されている

ことを特徴とする印刷装置。

10

20

30

40

50